

## \*データのご利用にあたって

- ・データポリシー JAMSTEC
- ・データ責任者 情報管理部署
- ・データの利用制限 データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。
- ・引用方法 データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

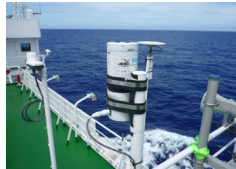
## 品質

Raw

## 観測機器

機器名

海上光合成有効放射量（MR15-01～）



## 概要

減揺装置上の甲板に設置した放射計 PUV-510Bにより、大気中の光合成有効放射（PAR）を測定しています。2015年5月から（MR15-01航海以降）は、紫外線4波長の放射量も収録しています。

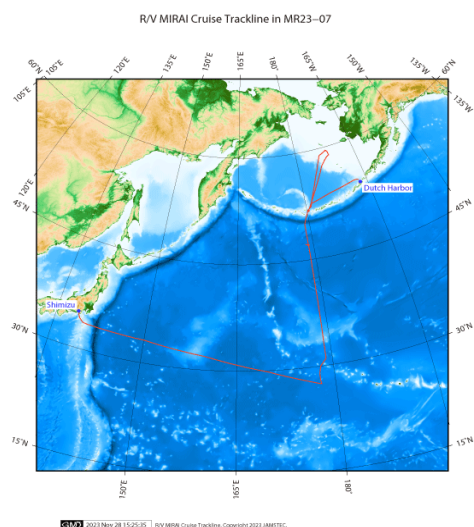
## 計測装置

メーカー： Biospherical Instruments Inc.  
型式： PUV-510B  
収録間隔： 6 [秒]  
設置場所： 減揺装置上甲板の右舷側  
（海面からの設置高度約18m）  
[光合成有効放射量] 測定波長： 400 - 700 [nm]  
[紫外線量] 測定波長： 305, 320, 340, 380 [nm]

## その他

- 1) "PAR\_YYYYMMDD.txt" のファイル命名規約は次のとおりです。
  - PAR\_： "PAR\_"に固定
  - YYYY： 収録開始年（UTC）
  - MM： 収録開始月（UTC）
  - DD： 収録開始日（UTC）
- 2) 下記の期間、システムトラブルのため光合成有効放射量および紫外線量データは無効です。  
2023/10/06 17:00 - 2023/10/06 22:36

## 関連情報



### MR23-07

船舶名：

みらい

期間：

2023/10/06 - 2023/11/08

主席/首席：

勝又 勝郎（海洋研究開発機構）

課題名：

北太平洋亜寒帯循環の定量的観測実験 — GO-SHIP 観測 P14

有機アルカリ度の観測

生物地球化学観測フロートの投入

GO-SHIP型観測と組み合わせる微生物観測

北太平洋におけるヨウ素・ヨウ化物分布

北部太平洋におけるマイクロプランクトンの栄養戦略

北太平洋・ベーリング海における鉛直混合の実態と熱塩物質輸送

北部太平洋環境変動捕捉のためのフロート投入

多環芳香族炭化水素・ラジウム・セシウム

北部太平洋の雲・降水システムの多角的観測

北太平洋のヨウ素スペシエーションと尿素・アンモニア・亜硝酸塩

全米海洋学パートナーシップ計画の一部をなす全球内部波計画による EM-APEX 型フロート投入

準天頂衛星による GPS 補強データの受信実験

Sea-surface PAR (MIRAI) フォーマット

このデータセットは、カンマ区切りです。

No.	項目	備考
1	DATE	年月日 [YYYYMMDD]
2	TIME	時分秒 [hhmmss]
3	PAR	光合成有効放射量 (浮動小数点、指数形式) [microEinsteins/cm^2/sec]
4	UV (305nm)	紫外線量;波長 305nm (浮動小数点、指数形式) [microW/cm^2/nm]
5	UV (320nm)	紫外線量;波長 320nm (浮動小数点、指数形式) [microW/cm^2/nm]
6	UV (340nm)	紫外線量;波長 340nm (浮動小数点、指数形式) [microW/cm^2/nm]
7	UV (380nm)	紫外線量;波長 380nm (浮動小数点、指数形式) [microW/cm^2/nm]